

# 2月3日(日)「ながら憲法カフェ」

長良公園研修センターにて 13:30~

助言者 岡本弁護士

DVD「憲法と自衛隊」を視聴し、疑問点などを話し合う。(参加者 16名)

- \*まずは国会で「発議」させず、「国民投票にならないような行動」が必要だと思う (I)
- \*自衛隊を「災害対策隊」とすればよい。戦争体験者と非体験者との乖離が民意に大きく影響し、なかなか分かってもらえないというジレンマがある。(M)
- \*まず、「安保法制」をきちんと学ぶべきだと思う。(k)
- \*現行憲法の基本は「世界平和」の実現にある。外国憲法と比べ文言は短く法律によるところが多いので「拡大解釈」の余地がある。一部「憲法の文言は、戦後一度も変えてないので改憲も良いとの論議もあるが、それは平和憲法を無視することだ」(F)
- \*「個別的自衛権とは何ですか」→「分かりました。それで、すっきりしました」(I)
- \*国民投票になったとき、投票法が定まってない。テレビのCM、最低投票率が無いのは心配だ。地域の防災訓練でバケツリレーを実施、これは戦争に向う傾向ではないか(Z)
- \*自衛隊の実態を知らされていない。皆に知らせる活動が必要。(H)
- \*5月には「憲法展」(ハートフル)を計画しているのでご覧ください。(T)

## 岡本弁護士の話

国のありかた、当たり前前の生活を守り、日常を保障してくれるのが現憲法である。よくわからないまま国民投票になったらこれは危険である。国会で発議させないために我々ができることは何かを問われている。

改憲についての世論調査では、30%が自衛隊もなくす・30%が自衛隊は国軍に・そして40%がどちらでもないと、大きく分けて3つに区分されていると言える。

今問題となっているのは「自衛隊が違憲か合憲か」ではなく、「自分の国を守る専守防衛でとどまるべきか海外で戦争をするか」を問われている。ならば、海外で武力を使える自衛隊は書いてはならないので「どちらでも良いと考える40%の人達」を改憲反対にしていくこと(説明、説得)にできるのではないかな。

あなたはどのような自衛隊を望んでいますか？ 他の国のために戦う自衛隊ですか？

## 今後の予定

2月19日(火)	岐阜総がかり行動	名鉄岐阜駅前 交差点	5時~
2月20日(水)	長良「9の日行動」	ピアゴ前 (雨天の場合は22日(金))	4時~
3月9日(土)	「護憲派・改憲派のディベート対談」岐阜県弁護士会館		1時半~

みんなの広場(木村隆之)  
統計のウン・アベノミクスのウン  
「毎月勤労統計調査」は賃金・労働時間・雇用の変化を逐次把握する「基幹統計」です。その結果は、雇用保険給付額の算定など行政に影響するだけでなく、暮らしや経済動向を把握する基礎資料にもなります。そのウンが大問題になっています。本来調査すべき対象を調査せず、調査したものとして公表し、かつ調査対象を訂正した後も経過を隠して公表し、二重のウンを重ねました。安倍政権も不可解です。ウンのデータに便乗して昨年の賃金上昇は名目3%、実質2%予想などと誇っていました。根拠が崩れた後は、再計算の結果でも名目1.4%、実質0.2%上昇となり、上昇傾向は続いているなどと居直っています。修正の詳細は不明のままです。賃金の長期低落に歯止めをかけたとも言えませんが、ウンに便乗した居直りです。ウンが何重にも重なり訳が分からなくなりました。

# 長良九条の会だより

NO144

2019年

2月号

事務局 林

090-6769

-9809



「長良九条の会」事務局にご投稿・ご希望・ご意見・ご提案などをどうぞ!

\*事務局長 林磨利子 090-6769-9809 (携帯)

\*会報 担当 平塚澄子 090-8077-6235 (携帯)

Eメール

h-sumi@ccn.aikai.ne.jp



# 新しい9条の会のリーフ

## レットができました。

「9条の会」は2004年6月10日、9人の呼びかけによって発足しました。この方々のうち7名の方は、すでに黄泉の国に旅立たれました。この度、12人の世話人によって新しいリーフレットができました。これを長良9条の会の賛同者の方にお届けします。どうか手に取ってご覧いただき、まわりの方たちにも広げて頂けたらありがたいです。また、このリーフレットを必要とされる方は、どうぞその旨ご連絡ください。お届けします。

内閣総理大臣 様  
衆議院議長 様  
参議院議長 様

### 安倍9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名

2017年8月3日、安倍首相は突然、「新たに憲法9条に自衛隊の存在を容れ、2020年に新憲法施行をめざす」と述べました。この発言を受けて、改憲への動きが急速に激まっています。

戦後70年以上にわたって、日本が海外で戦争をしておかなかった大きな力は憲法9条の存在と市民の強い運動でした。いま、9条を変えたり、新たな文言を付け加えたりする必要は全くありません。私たちは、日本がふたたび海外で戦争する国になるのはゾメンです。

私たちは、安倍首相らによる憲法9条などの改憲に反対し、日本国憲法の民主主義、基本的人権の尊重、平和主義の原則が生かされる政治を求めます。

#### 【お願い事項】

1. 憲法9条を変えないでください。
2. 憲法の平和・人権・民主主義が生かされる政治を実現してください。

名前	住所

※いただいた名前は関係団体名や個人名を記載しませんが、ご本人の同意の上で掲載させていただきます。

〒490-0001 岐阜県岐阜市大田町1-1-1 全国市民アクション

それとは別に、右上に掲載してあるパンフレットもでき、署名欄もありますので、ご協力いただけるようでしたらお持ちします。

## 「命の水を考える会」準備会が発足

もし、水道民営化が行われたら、水道料金が高騰し、水質やサービス水準が低下し、多くの方の命や健康が失われ、産業も大打撃を被ることでしょう。改正水道法が2019年秋から施行予定であり、今後「水道事業へのコンセッション方式導入（水道民営化）」を推進する動きが各界から出てくる可能性があります。

また、水道事業の民営化は、25条「生存権」侵害の可能性があり、我々に身近な問題です。

幸い、岐阜市にでは、現時点では水道事コンセッション方式を導入することは考えていないようですが、厚生労働省は、2016年8月、岐阜市に対しコンセッション方式の説明をしに来ましたし、岐阜市上下水道事業部は既に、2009年1月から一部の業務を、外資系である「ヴェオリア・ジェネツ（株）」に包括的な業務委託しています。

弊準備会は、水道民営化の動きが顕在化する前に市民の皆様が「水道事業民営化」について理解し、問題点を認識し、運動していく必要があると考え、拙速な水道民営化がなされないよう活動してまいります。会を整備し「準備会」を外して運動を進めたいと考えておりますので、ご支援をお願い申し上げます。

「命の水を考える会ぎふ」準備会 代表 津田 直彦

### ひらつか

アベの政治は終わらせない。終わった後のことも考えながら終わらせない。ともかく、終わらせないという気持ちは同じだが、終わったあとのことも考えながら終わらせない。どんな社会を構築したいのか。

原発はいやだ。アメリカから高い兵器を買うのはごめん。高齢化社会に向かい福祉予算が高騰するといながら、なぜそんな高額兵器を買うのか。そんな約束をするのか。アベ政権の根幹には何が巢食っているのか。

それにしても支持率が下がったと思ったら上がってしまう。これって？

集落の祭りは終わった

もはやない

なにを残して

何を捨てるか

ひらつか